

わたしたちは、地域の人々のつながりを大切に、一人ひとりの「ふだんの 暮らしの しあわせ」をともに追求します

たけとよのふくし

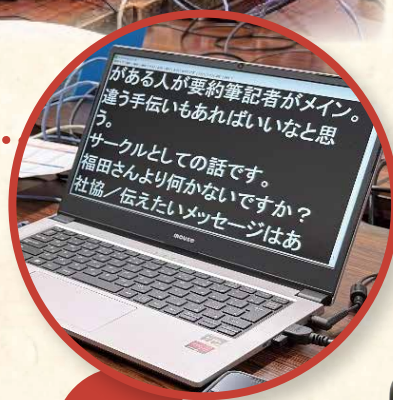
令和8年3月1日号 第184号

特集



身近な「ききえ」のはなし

〜3月3日は耳の日〜



これはなに？



手続きのこと、お金の管理のこと…困ったときの支援サービス
「日常生活自立支援事業」って何だろう？

専門家から学ぶ、健康寿命の延ばし方
「いきいき元気教室」

LINEについて くわしく学べる！ソフトバンク講師による
「スマホ教室」

活動資金を支援します
令和8年度「各種助成金交付事業」のご案内

「ボランティア活動保険」「ボランティアセンター登録」のご案内

この広報紙は、みなさまから寄せられた社会福祉協議会費をもとに作成しています。



Instagram



Facebook



武豊町
社協 HP



これはなに？

機械を通じて音を感じる
じんこうないじ
人工内耳

話の内容をパソコンを使って短く伝える **パソコン要約**

これはなに？

特集

身近な「きこえ」のはなし～3月3日は耳の日～

みんなに知ってほしい **難聴**

「聴覚障がい」といっても、まったく音がきこえない人だけではありません。きこえにくい人もいます。生まれつきの場合もあれば、病気や年齢といった理由の人もいます。

きこえなくなる悔しさ —これまでのこと

左耳は生まれつき、きこえませんでした。35年程前には、右耳もきこえづらくなり、とても悔しい思いをしました。その後は補聴器(*)を使っていましたが、15年程前に人工内耳の手術を受けました。

音をもう一度おぼえる —人工内耳の聴こえ方

手術後には時計の秒針がきこえるようになった一方で、人の声は機械音に感じました。踏切やカラスの鳴き声なども補聴器の時とは違ってきこえ、周囲の人に「これは何の音?」と確認していました。あらためて音を覚えなおしていくような感覚です。

きこえている前提で進む会話 —日常生活で困ること

人工内耳でも、健聴者と同じようにきこ

えているわけではありません。後ろから呼ばれると気づきにくく、わからないこともあります。

ランチなどで何人も同時に話すと、誰がどこから話しているのか分からず、内容がつかめません。

また、遠くから話されて、きこえていないのに、きこえている前提で話が進むのも困ってしまいます。

ちょっとした工夫で話しやすく —会話のコツ

いちばん大切なのは相手の顔や口元が見えることです。

話しかける際、顔が見えるまで正面にまわってもらったり、軽く肩をたたいてもらったり、手をあげて合図してもらえると助かります。

※補聴器と人工内耳の違い 補聴器は音を大きくするスピーカーのような役割、人工内耳は音を電気信号にかえて直接神経に伝える医療機器



ふくた さとし
福田 敏さん

書いて伝える大切さ —さまざまなマーク

人工内耳があっても情報が抜けることがあるため、筆談やパソコン要約など、文字による要約情報は私にとってとても重要です。災害時は、誰もが情報を得にくい中で、私は特に困ると思います。私が普段から耳マークやヘルプマークを携行しているのは、そのような時に配慮をお願いしたいからです。

「きこえ」を支えるボランティア団体 要約筆記たけとよ

人工内耳は、誰でも使えるというわけではありません。体の具合で人工内耳が合わない人や、加齢とともに生じるきこえの変化には、文字による伝達が有効です。

福田さん自身も所属する「要約筆記たけとよ」は、パソコンや手書きで情報を伝えるボランティア団体です。

定例会／月1回木曜日(不定期) 18時30分～ 中央公民館
連絡先／社会福祉協議会 0569-73-3104



会員
募集中

見た目では分かりにくくても、音のきこえ方で困っている人がいます。まちで見かける「あの道具」や「マーク」には、「きこえ」を助ける大切な意味があります。道具をヒントに、「きこえ」の世界をのぞいてみます。



これはなに？

耳をふさいで音をやわらげる
イヤーマフ

みんなに知ってほしい

聴覚過敏

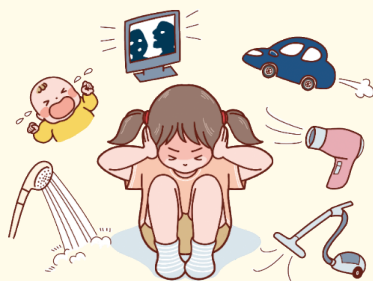
多くの人が気にならないような日常の音に対して、強い苦痛や不快感を覚える聴覚過敏。

見た目では分かりにくく、本人だけでなく周囲も対応に悩むことがあります。

まちにあふれる様々な音

苦手な音の例

- 突然の大きな音（チャイムや放送）
- 赤ちゃんの泣き声
- 犬の鳴き声
- 掃除機、ドライヤーのモーター音
- 人が多いところでの声
- 大人数での会話 など



原因はいろいろ

- **脳のはたらき**：人は大事な音だけをえらんで聞いていますが、それがうまくいかず、強く反応してしまうことがあります。
- **耳のはたらき**：音を送る耳の部分にトラブルが起こることがあります。
- **ストレス**：ストレスから、音に敏感になったり、耳鳴りがしたりすることがあります。

どんなふういきこえるの

— 感じ方は人それぞれ

- 音がひびいて聞こえる
- 音がわかるように聞こえる
- 耳が痛い、気持ち悪い感じがする
- 頭が痛くなる
- すぐに疲れてしまう
- 集中しにくくなる

まわりの人はどうすればいい？

特定の人の声や、高い音・低い音など、苦手に感じる音がある人もいます。話しかけるときは、できるだけ落ち着いたやさしい声で話すようにしましょう。

また、写真やイラスト、文字など、目で見てわかる方法で伝えると安心できることもあります。



「きこえ」に関するさまざまなマーク

● 耳マーク

きこえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマーク。



● ヘルプマーク

義足を使っている人、内臓の病気や難病がある人、妊娠初期の人など、見た目では分かりにくいけれど、手助けや配慮が必要な人が身につけるマーク。



● 聴覚障がい者マーク

きこえに障がいがある人が運転する車に表示するマーク。



手続きのこと、お金の管理のこと… 困ったときの支援サービス 日常生活自立支援事業って何だろう？

お金のやりくりが不安。
きちんと支払いが
できているかな…



ヘルパーを頼みたいけど、
手続きがわからない…

通帳や印鑑をどこに
置いたか忘れちゃう…

このようなことがあっても、安心して生活が送れるよう
お手伝いをする『日常生活自立支援事業』があります。
お困りのときは、社会福祉協議会にご相談ください。



日常的な
金銭の管理

福祉サービスの
利用援助

通帳や書類など
の預かり



事業の
詳細はこちら

このような方が利用しています！

Aさん(68歳/男性)

居住状況：アパートで一人暮らし
本人の状況：認知症
親族状況：遠方に兄がいる



利用のきっかけ

Aさんは、足を骨折して入院していました。リハビリを重ね、いよいよ退院が決まったものの、「これからの生活を一人でやっていけるだろうか」そんな不安を抱えていました。

入院前は、手元にあるお金を使い切ってしまうたり、外出先でお金を失くしてしまうことが度々ありました。また、公共料金の支払いも整理ができず、滞納してしまうこともありました。

近くに頼れる家族や親戚がないこともあり、退院後の生活には、定期的な見守りや金銭管理の支援が必要だと感じた病院の相談員さんから、社会福祉協議会へ相談が寄せられました。

援助の内容

「一度にたくさんお金を持っていると、全部使ってしまうから」

そんなAさんの思いを大切に、月に2回ご自宅を訪問し、2週間分の生活費をお渡しする支援を始めました。

訪問時には、届いた郵便物をAさんと一緒に確認。これまで現金で支払っていた公共料金については、口座振替に変更する手続きも行いました。支援を始めた当初は、「渡されるお金が少ない!」と不安そうに話されることもありましたが、

しかし今では、Aさん自身が工夫して節約しながら生活されています。

事業に関する相談・問合せは、武豊町社会福祉協議会へ ☎0569-73-3104

いきいき元気教室

- 内容：①聴覚と認知症 講師：言語聴覚士
②食事で病気予防 講師：管理栄養士
- 日時：①3月17日(火) 10時から12時
②3月24日(火) 10時から12時
- 会場：武豊町地域交流センター 2階 多目的ホールA
- 定員：各回20人
- 対象：町内在住の65歳以上の人
- メ切：定員に達し次第終了
- 申込方法：電話または申込フォーム
- 問合せ：地域包括支援センター 電話 0569-74-3305



申込フォーム

ソフトバンク講師による スマホ教室

- 日時：3月25日(水) 10時から12時
- 会場：富貴公民館(富貴字宮前4)
- 定員：20人
- 対象：どなたでも
- メ切：定員に達し次第終了
- 申込方法：電話または窓口(3月11日(水)から受付開始)
- 問合せ：社会福祉協議会 電話 0569-73-3104



武豊ライオンズクラブから冷蔵庫・食品の寄贈

武豊ライオンズクラブより、子どもや地域支援の一環として、冷蔵庫および食品のご寄付をいただきました。

町内では複数の子ども食堂などが活動していますが、提供する食材の確保が課題となっていました。こうした状況にご理解をいただき、食品に加えて保存用冷蔵庫をご提供いただきました。

いただいた食材は、今後も社会福祉協議会を通じて、町内の子ども食堂などへお届けし、有効に活用させていただきます。



地域の宝物 第43回

健康体そうカフェ

体をやさしく動かしたあとは、おしゃべりでほっと一息

スタッフの声

「健康体操」と「交流」を楽しめる、あたたかい雰囲気の集まりです。

講師 江本さんに無理なくできる体操を教わっています。

体操後は、茶話会をしながら楽しくおしゃべりする時間を設けています。



講師 江本光子さん



参加者の声

「無理をしなくていい雰囲気を、体操の先生が作ってくれています」「参加してまだ4か月ほどですが、すぐにとけこめました」「体操ではしっかり体を動かし、茶話会ではみんなで笑いながらおしゃべりできる、心地よい場です」

開催情報

日 時 / 第2・4木曜日 10時～11時
 会 場 / 大足公民館(里中73)
 参加費 / 100～200円
 問合せ / 090-8157-8766(代表:細川)

やっとかめサロン

同世代がつどい、会話がはずむ有意義な時間

スタッフの声

スタッフと参加者の垣根がなく、できることは自分で取り組む場です。わからないことは教え合い、ちょっとした話題から地域の情報まで、自然と知識や意見が飛び交います。話しているだけで元気をもらえる、そんなあたたかな雰囲気があります。どなたでも参加できますので、ぜひ気軽に足を運んでみてください。

参加者の声

「歩いて通える距離だから参加できる」
 「ひとりで喫茶店に入る勇気はないけど来ると知った顔があるからお茶を楽しめる」
 「健康体操はないけど、ここでは口の体操(おしゃべり)ができる」



開催情報 日 時 / 第1・3月曜日(祝日はお休み) 10時～12時
 会 場 / こじろう(富貴字外面32-1/圓観寺道向かい)
 参加費 / 300円



活動資金を支援します 令和8年度 各種助成金交付事業のご案内

武豊町社会福祉協議会では、みなさまにご協力いただいている社会福祉協議会の会費や赤い羽根共同募金を財源に、町内で実施しているさまざまな地域活動を支援するため助成金を交付しています。

助成事業名	内 容	募集時期・募集方法
福祉でまちづくり事業	自治会内で実施する支え合い、助け合いなどの活動経費を助成。	地区区長に案内
通いの場・つどいの場事業	定期的に健康づくりや交流のためのサロンなどの活動経費を助成。	5月頃 広報「たけとよのふくし」等に情報掲載・募集予定
ボランティアグループ事業	団体が行う地域福祉活動経費を助成。	4月頃 ボランティアセンター登録団体に通知予定

車いすの貸出し

利用料
無料

通院や外出など、一時的に必要な場合にご利用ください。

対象 町内に在住の方

貸出期間 15日以内

*手続きの際、身分証明書が必要



詳細はこちら

福祉車両の貸出し

利用料無料

車いすに乗ったまま乗降できるスロープ付きの車両です。

対象 町内に在住で車いす利用をする方及び介助する方

貸出期間 原則1日(旅行の場合は3日以内)

貸出車両 エブリィ(車いす利用者、運転手含め最大4名)
スペーシア(車いす利用者、運転手含め最大3名)

手続方法 運転者の免許証を持参の上、社会福祉協議会窓口へ。利用予約は貸出日の2か月前の同日から可能。

注意 燃料費と事故に伴う損害賠償、修理費用は利用者負担



詳細はこちら

寄付御礼

令和7年12月1日～令和8年1月31日
(敬称略)

社会福祉のために多くの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。皆様からの寄付金・寄贈品は、寄付された方の希望される用途を尊重し社会福祉のため有効に活用させていただきます。

寄付者	寄付金・寄贈品	寄付者	寄付金・寄贈品
匿名(25件)	食料品、日用品	半田遊技業組合	100,000円
全建愛知東海支部	食品	白石社会保険労務士事務所	50,000円
おとなりカフェおいでん北山	食品	A G C労働組合 愛知支部	87,600円
武豊ライオンズクラブ	食品	伊佐治 信子	100,000円
永田 一男	食品	永田 一男	25,000円
武豊町消費生活研究会	日用品	朝岡 喜代治	10,000円
ドリーム仲間・松の家メンバー	日用品	匿名(2名)	157,100円
富貴中学校	エコキャップ	匿名	切手1,158円

食品集めています「フードバンク事業」

食べられるにも関わらず、消費できない食品を集めて、生活にお困りの方や子ども食堂などにお渡ししています。

賞味期限切れや賞味期限が明記されていない食品、開封されている食品等は受け取りができません。(野菜やお米を除く)



詳細はこちら

そのキャップ、武豊の福祉につながります！

ペットボトルキャップは資源としてリサイクルされ、その売却益が、武豊町の地域福祉事業に活用されます。

「捨てる」から「支える」へ、ご協力をよろしくお願いいたします。

武豊町社会福祉協議会、たけとよ資源回収エコステーション
主な回収場所 おおあし資源回収エコステーション、きたやま資源回収エコステーション
*この他、一部保育園や小学校、公共施設にも回収ボックスが設置してあります



お困りごととは武豊町社会福祉協議会の「まるっとここ相談」へ

武豊町社会福祉協議会では、福祉の専門職がさまざまな相談に対応しています。以下にすることがありましたらお問い合わせやご相談ください。

- ・介護や高齢者の福祉サービス利用のこと
- ・ボランティアに関すること
- ・障害福祉サービスの利用のこと
- ・経済的な困りごと
- ・不登校や引きこもりに関すること

新規加入・更新手続きはお早目に!!

ボランティア活動中のケガや
賠償責任を補償!

ボランティア活動保険

保険金額・年間保険料(1人あたり)

		基本プラン	基本+天災プラン
ケガの補償	死亡・後遺障害保険金	620万円～	
	入院保険金日額	4,400円～	
	手術保険金	入院保険金日額の5倍～	
	通院保険金日額	2,800円～	
	地震・噴火・津波によるケガ等	×	○
賠償責任保険金		5億円	
年間保険料		250円～	400円～

〈重要〉

- 保険期間は、原則、加入手続きの翌日から令和9年3月31日までです。
- 基本プランでは、活動中の天災(地震・噴火・津波)に起因するケガ等は補償されません。
- 年度途中で加入される場合も保険料は左記保険料となります。
- 中途脱会による保険料の返金はありません。
- ご加入は1人につきいずれかプラン1口です。

詳しくは愛知県社会福祉協議会ボランティアセンターのホームページをご覧ください。



令和8年4月1日補償開始をご希望の場合は、3月31日までにお手続きをお済ませください。

ボランティア、地域活動団体のみなさんへ

令和8年度 武豊町ボランティアセンター登録のご案内

登録が
しやすく
なりました

登録要件

原則、2名以上の会員で構成されていること
会員のうち、町内在住の会員が最低1名以上で構成されていること
武豊町ボランティアセンターが実施する事業等に協力できること など



サポート内容

- ボランティア保険の加入や請求事務
 - 社会福祉協議会の印刷機器や備品の貸出
 - 助成金情報の提供(※諸条件あり)
 - 一部公共施設の減免利用
(※対象団体や条件は、各施設の基準による)
 - 社会福祉協議会の広報紙やSNSを利用した、団体活動・会員募集の案内
 - 団体間のネットワークづくり
- 登録を希望される団体は、社会福祉協議会窓口で配布している指定書類をご提出ください。

問合せ先

社会福祉協議会 ☎0569-73-3104

マルディグラにここちゃん登場♪

日時 **3月8日(日)** 11:00~11:30
12:00~12:30
予備日 3月15日(日) 13:00~13:30

会場 Mardi gras マルディグラ(町役場向かい)

武豊町社会福祉協議会のマスコットキャラクター「ここちゃん」が、本会法人会員である「Mardi gras (マルディグラ)」に遊びに行きます。当日は、マルディグラ駐車場前にここちゃんが登場!どなたでも大歓迎♪ぜひお越しください!

